



保育園だより



朝夕過ごしやすくなりました。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉通りですね。澄みきった広い空と爽やかな風、草陰からは虫の音が響き、秋本番が感じられます。戸外活動には絶好の季節！散歩や虫探しや木の実拾いなど、自然に触れてのびのびと遊ぶ中で、発見や感動をたくさん経験しながら、感性豊かな心を育んでいきたいと思っています。



新園舎に移って一か月余り経過しました。コロナ禍の新しい生活様式と慣れない場所に子どもたちが戸惑わないよう、安心できる環境を整えて一人ひとりに寄り添った丁寧な保育を心がけてきました。幸い大きな混乱は見られず、日々ゆったりと落ち着いて活動できている姿を本当に嬉しく思います。子どもたちは大人が思うよりもずっと順応性があり逞しいのかもしれないね。

今月は、各年齢に応じた運動遊びを楽しみながら、心身の開放や体力作りを目指します。友だちと一緒に思いきり体を動かして遊びこむ過程で、運動能力の育ちはもちろんのこと、仲間意識や葛藤、チャレンジ精神や充実感など、一つでも多くの様々な感情を経験できるように、温かく見守り応援していきたいと思っています。

今月の行事予定

1日(木)	いわっこ	健康と安全についての約束をします
1日(木)	運動ごっこ	思いきり体を動かして遊ぼう！
6日(火) 7日(水)	発育測定	身長、体重、胸囲を計ります
7日(水)	避難訓練	風水害の想定で避難の仕方を知ります
8日(木)	不審者訓練	園外保育中に不審者に遭遇した場合を想定

11月の予定

2日(金)	いわっこ
10日(火)	発育測定
11日(水)	避難訓練
11日(水)	発育測定
12日(木)	不審者訓練
13日(金)	オータム



フェスティバル

今月のいわっこ

- ・目の働きと大切さ、保護の仕方
- ・園外保育(散歩)の安全指導
- ・薄着の習慣づけ(衣服での調節)について

具体的な例をあげて子どもたちに分かりやすく説明し、健康や安全について意識できるようにしていきます。

目を大切に！ 10月10日は目の愛護デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子どもの視力が、大人並みの1.0くらいになるのは6歳頃と言われ乳幼児期にいちばん発達するそうです。子どもは視力に異常が生じても自分で症状を訴えることは難しいです。気になる様子があれば眼科を受診しましょう。

*目を細めて見る *顔を傾けて見る *いつも涙ぐんでいる

*まぶたが下がっている *片目で見える *まぶしがる

この機会に子どもの「目」の健康について見直してみてください！

*照明の明るさに気をつける *座って遊んでいる時の姿勢は良いか

*テレビやゲームは時間を決めて、正面から見る *緑黄色野菜を食べよう

*戸外で遊び体も目もリラックス *夜は暗くして眠る（明暗メリハリのある生活を）

*汚れた手で目をこすらない *前髪は目にかからないようにする



食欲の秋！おいしく食べよう！！



調理室内の様子が見えるようになり「お腹空いた～」「今日の給食何か

なあ」と覗き込む子がチラホラ。涼しくなり食欲が回復してきたようですね。また大きいクラスでは、お部屋で給食を配膳するようになって、食品への関心も深まっています。

子どもは三食しっかり食べて十分なカロリーを摂ることが大切です。また規則正しい食習慣のある子は賢く強く元気な子に成長するそうですよ。お家でも少しだけ時間に余裕を持ち、食事の働きかけを工夫してみてください。無理やりに食べさせる必要はありません。楽しい雰囲気の中で「おいしいね！」と笑顔で食べられることが大切です。子どもが自ら「食べたい」と思い、食べられる嬉しさを感じることで活力となります。

ところで“いわキッチン”にある給食献立写真や食品産地表、展示食やレシピは見ていただけていますか？お子さんと一緒に見ることで、食に興味を持たせることができます。どんな物を食べているのかな？量は？調理方法は？など、ぜひご覧くださいね。



秋の夜長に読書の勧め

保育園では毎週木曜日に絵本借りをしていますが、お家で一緒に読んでいただけていますか？ビデオやゲームなどの映像と違って、絵本の読み聞かせでは温もりが伝わります。

子どもは絵本を読んでもらうことで、お話の世界に入り込んで感情体験をし、想像力が膨らみ、自分なりのイメージを広げていきます。そしてその経験は、将来ひとりで読書を楽しむために必要な力となるでしょう。豊かな感性を培う乳幼児期の今だからこそ、お膝の上でゆったりと絵本を読んであげてはいかがでしょうか♥